

ひずみ計関連部品

概要

■ 模擬棒 SN1002

ひずみ計のゲージレングスおよび取付部と同寸法に製作してあるゲージです。この模擬棒を取付脚に固定して、長さ、平面度を正確に合わせて、鋼材やコンクリートの表面に取付脚を設置しますと、ひずみ計の基準長さ(ゲージレングス)のばらつきが無く取り付けられます。

模擬棒型式	適用ひずみ計型式
SN1002-100	ESN-510B,D
SN1002-150	ESN-515B,D,BT,DT
SN1002-250	ESN-525A,AT

ESN-510B,D

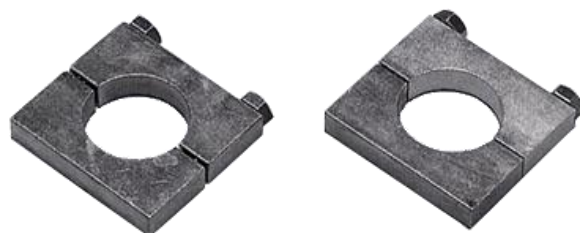
ESN-515B,D,BT,DT

ESN-525A,AT



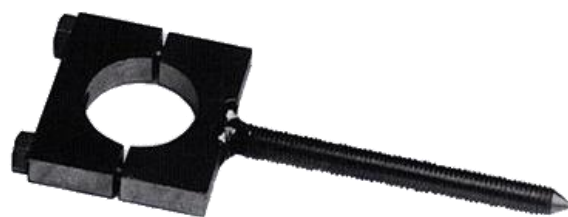
■ 取付脚 SN1001

ひずみ計を構造物に取り付けるための取付脚で、主に構造物に溶接で固定します。取付脚の間隔は、模擬棒を使用して決めます。



■ 取付脚 SN1004

ひずみ計をコンクリート表面に取り付けるための取付脚で、コンクリートの表面にアンカー固定します。



■ 保護カバー SN1101

ひずみ計を柱列山留壁のH鋼などに取り付けて、H鋼を建て込む際のひずみ計保護のために使用します。



お問合せ



坂田電機株式会社
営業部

住所 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-17-20

TEL 042-464-3711

Mail eigyou@sakatadenki.co.jp

FAX 042-464-3773

WEB www.sakatadenki.co.jp